



# Madecom Times 2010年1月第59号

■2010年寅年!; ▼十二支の意味について; 子丑寅...を用いて一日の時間を表すようになった

のは、たぶん漢代のこと。それが日本に影響して「子(ね)の刻」だの「丑(うし)の刻」だのというようになった。後漢の許慎の『説文』では、子=一月、丑=二月のように、十二月の名に子丑寅...を割り当てているが、これものに起こった習慣らしい。殷の人たちは子丑寅...と甲乙丙...とを組み合わせて日時を記したのであり、月の序列は一月(正月) - 二月 - 三月のよ



うに、一ニ三...によって表すのが常例であった。 ▼十二支に重物をあてたのは? 「未」と「羊」の由来~ 「未」は成長途上の植物の意~; 子丑寅...と数えて亥に終る十二進法の数え方がある。その八番目が「未」に当たる。この数詞は、もとは「子(=種子)」から始まり「亥(=核、結実して芯ができる)」に至る植物の発達段階を十二段に分けて表したもので、「未」は「まだ熟し切らない成長途上の植物」を表している。つまり「未熟の未」という意味である。しかし「文盲の百姓に数を教えるには、難しい文字や言葉では不便である。いっそのこと身近な重物の名を当てたらよからう」というので、木ヅミ・ウシ・トラ...と当ててゆき八番目には羊をもってきた。十二進法の数詞が、作物の生育の過程をとらえて名付けたものであることが明白となった。ただ中央の「午」と最後の「亥」とだけが、序列の位置に着眼した名称である。 ▼「寅」という字; 「寅」は「蟻(いん; 「重く」の意味)で、春が来て草木が生ずる状態を表しているとされる。後に、覚え易くするために重物の「虎」が割り当てられた。また、「寅」はまっすくに伸びた矢の形を示す。「引」や「伸」と同系の語。『漢書律曆志』に「引達」と解するのが正しいとある。のち体を伸ばして緊張する意から、「つつしむ」との意味を派生した。植物がすくすくと伸び始める段階を示す。



■Windows7の新機能(デスクトップ操作編その1) 今月から暫くWindows7の新機能を紹介していきます。デスクトップでのウィンドウ操作に関するものをまず取り上げます。

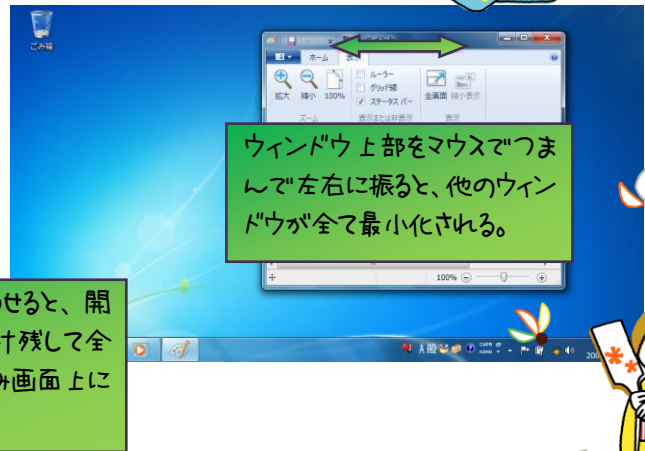
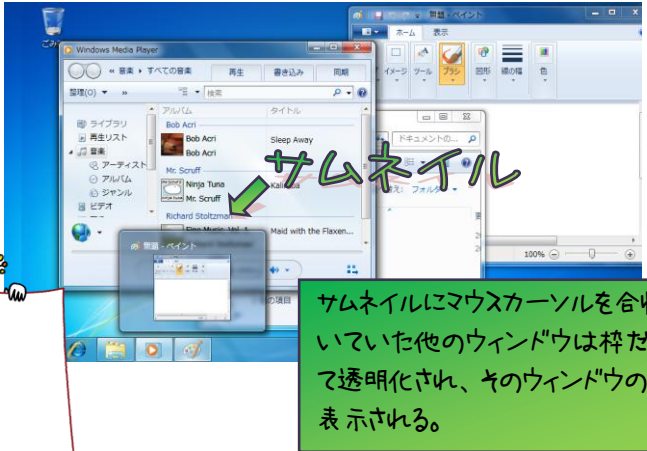
Aero Peek~サムネイルを選べば目的のウィンドウだけが前面に~ アイコンにマウスカーソルを合わせると表示されるサムネイルに、さらにマウスカーソルを合わせると、開いていたほかのウィンドウは枠だけ残してすべて透明化され、目的のウィンドウだけが画面上に表示される。ほかのウィンドウが重なりあって開いている状態と比べ、煩わしさが排除され、そのウィンドウに集中することができる。

そのままクリックするか、マウスを外すと元状態に戻る。 はWindowsキー

ショートカットキー 左方向 + 「←」 右方向 + 「→」

Aero Shake~ウィンドウを振るとほかのウィンドウが隠れる~ ウィンドウ上部にマウスカーソルを合わせ、ドラッグしたままシェイクするように左右に振ると、他のウィンドウが全て最小化される。もう一度左右に振ると元の状態に戻る。この機能も、1つのウィンドウに集中したいときに重宝しやうだ。

ショートカットキー + 「Home」



サムネイルにマウスカーソルを合わせると、開いていた他のウィンドウは枠だけ残して全て透明化され、そのウィンドウのみ画面上に表示される。

ウィンドウ上部をマウスでつまんで左右に振ると、他のウィンドウが全て最小化される。

- ◎パソコントラブル御相談下さい!
- ◎パソコン本体・周辺機器、格安にご提供させていただきます!
- ◎パソコン教室無料体験実施中!
- ◎リサイクルインク販売しています。価格・種類などはスタッフまで。
- ◎使い切ったインクカートリッジの回収をしています! ご協力お願いします!
- ◎ご意見・感想などございましたらスタッフまで!

TEL 059-366-0888 FAX 059-366-0877  
 E-Mail office@madecom.co.jp  
 URL http://www.madecom.co.jp  
 発行・2010年1月1日  
 編集・作成: 早川 尚孝/近藤 広貴

株式会社 マデコム

